

広報 いが市



2.1
No.336
2020年(令和2年)2月1日号



- 【特集】空き家がどんどん増えています……2
- 【特集】より安心な地域をつくるために……4
- 地域おこし協力隊がやってきた！……6
- 2月は「忍者市月間」……7
- 2月の二次救急……23

今月の表紙は1月12日に行われた成人式の様子。市内9カ所で開催し、新成人の門出を祝いました。



もっと伊賀市を知るアプリ
無料アプリ「マチイロ」



スマホでも広報いが市が読めます。



ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。

空き家問題を考える

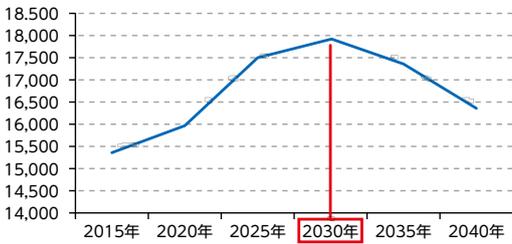
空き家がどんどん増えています！



人口減少に伴い、全国的に空き家の増加が社会問題となっていますが、伊賀市も例外ではありません。人口推計では2030年に伊賀市の人口は8万人を下回ることが予想され、75歳以上人口もそれ以降減少していることから、現在、市の空き家総数は約2100棟ですが、今後、さらに空き家が増えることが予想されます。

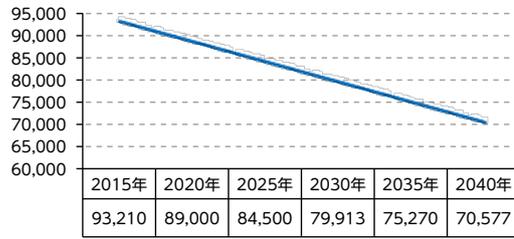
管理されない空き家が地域に増えると、周辺の住民が迷惑するだけでなく、まち全体の活力を奪っていきます。そのため、空き家の積極的な活用や適正管理など、将来を見すえた取り組みが求められています。

■ 75歳以上人口の推移予測



出典：国立社会保障・人口問題研究所

■ 伊賀市人口の推移予測



空き家を放っておくと……

そのまま放置すれば倒壊する可能性のある空き家や、著しく周囲の景観を損なっている空き家などを「特定空家等」と言います。

「特定空家等」に認定され、そのまま放置しておく、所有者は次のような罰則などを受けます。

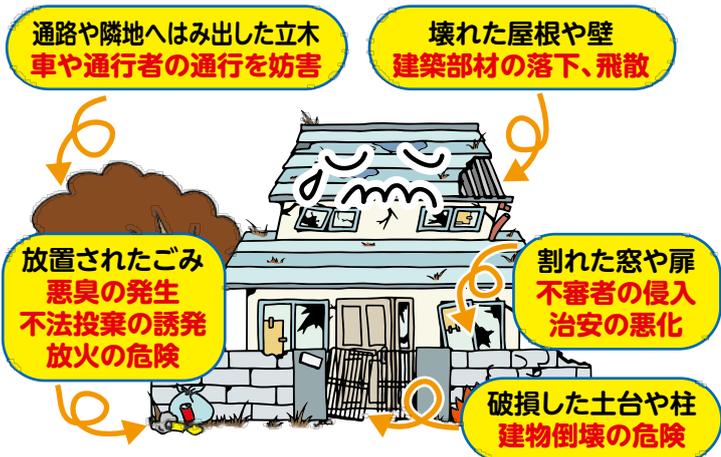
- 住宅用地特例が適用されなくなり、土地にかかる固定資産税額などが3～5倍に上がる。
- 改善命令を受け、それに違反すると50万円以下の過料。
- 勧告や命令に応じず放置し続けると強制撤去され、費用は所有者に請求される。(代執行)
- 瓦や壁が落下し、通行人に被害を与えれば多額の損害賠償金を請求される。

空き家問題の解決のために！

空き家の管理は所有者の責任です。市では、自分で維持管理ができない

場合に専門家を紹介するなど、アドバースをします。空き家を放置せず、適正な管理をお願いします。

また、特定空家等に認定され除去相当の判定を受けた建物の所有者を対象として、解体費の補助金制度を設けています。詳しくはお問い合わせください。



空き家を活用しませんか？

市では、市内の空き家を有効活用し、市への移住定住を促進して地域の活性化を図るため、「伊賀流空き家バンク」を開発しています。昨年末時点の、利用登録数は約610世帯、物件公開件数は30件でこれまで72世帯の人に「成約」いただいています。

空き家を買りたい人や買いたくない人は、ぜひ伊賀流空き家バンクをご利用ください。

詳しくは市ホームページをご覧ください。



伊賀流空き家バンク
ホームページ

△毎月発行の空き家バンク情報誌▽



空き家問題解決に向けた 官民連携の取り組み

伊賀市空家等対策推進 包括連携協定

市では、空き家事業に関する情報共有と市の空き家施策を行うために建築士など関係7団体と包括連携協定を結んでいます。

関係7団体：三重県建築士事務所協会、三重県宅地建物取引業協会、三重県司法書士会、全日本不動産協会三重県本部、三重県土地家屋調査士会、三重県建設業協会、三重県不動産鑑定士協会

ワンストップ空き家相談会

「空き家を持っているけど、将来どうしたらいいかわからなくて不安」「空き家を他の人に売ったり貸したりできるかな」「相続トラブルがあり、実家が空き家になつたまま。誰に相談したらいいかわからない」など、空き家に関するお悩みを各分野の専門家に無料で相談を受けられます。

【とき】2月22日(土)

午後1時～4時

【LJN】ハイトップ伊賀

5階 学習室2

【相談員】宅地建物取引士・税理士・司法書士・土地家屋調査士・不動産鑑定士・建築士や建設業の専門家、市職員

歴史的資源を活用した 地域活性化に向けた 業務連携に関する協定書

市とJRR西日本、一般社団法人ノオト、株式会社N O T Eは空き家となつた古民家等の歴史的資源を活用し、地域活性化及び観光振興を推進するための業務協定を結んでいます。

〇城下町ホテルの取り組み

城下町の街並みや食文化、伝統工芸を守りながら、歴史的価値の高い空き家等を宿泊施設や飲食店に活用していく取り組みを官民連携して進めています。

第1期工事として伊賀上野城下町エリアにある3棟の古民家を宿泊施設



＜宿泊施設に改修中の栄楽館＞

設に改修しており、今後も継続的に空き家を活用したまちづくりに取り組んでいきます。



＜客室のイメージ＞

空き家を持っている人は
まずは「ご相談ください」

市では、市内の空き家を「売りたい」「貸したい」「地域で活用してもらいたい」所有者からの空き家に関する相談を随時受け付けています。「どこに相談したらいいかわからない」「空き家バンクの詳細を知りたい」など、気軽にご相談ください。

【問い合わせ】

市民生活課 空き家対策室

☎ 22・9676 FAX 22・9641

✉ shimin@city.iga.lg.jp

より安心な地域をつくるために

避難行動要支援者避難支援プランの策定

【問い合わせ】

総合危機管理課

☎ 22-9640 FAX 24-0444

✉ kikikanri@city.iga.lg.jp



避難支援の流れ



避難支援等関係者

住民自治協議会
自主防災組織
自治会
消防団
民生委員・児童委員
社会福祉協議会
警察
教育委員会

避難行動要支援者

・見守り
・安否確認
・避難支援

・登録申請書や
同意書の提出

・名簿の提供

・名簿提供の申出
・安否確認結果、避難状況
などの情報提供

伊賀市

近年、日本各地で大規模な災害が多く発生しています。
災害発生時には、「自分の命は自分で守る」という自助の意識が求められます。しかし、高齢者など、災害が起きたときにひとりで行動したり、情報を得たりすることが難しい人もいます。
国では、東日本大震災を踏まえて、災害対策基本法が改正され、防災への取り組みが進められてきました。
これを受けて、市でも災害での犠牲者を減らすために、避難に支援が必要な人たちの支援する体制をそれぞれの地域で作っていただきたいと考え、避難支援のためのプラン（避難行動要支援者避難支援プラン）を策定しました。

避難行動要支援者避難支援プラン

このプランでは、避難に支援が必要な人の名簿を作成し、避難支援等関係者へ提供することで、地域の防災体制を確立することをめざしています。これまで災害時に役立てるための名簿を作成していましたが、以前のプランで作成した名簿では、支援の必要がない元気な人も登録されており、いざというときに支援が本当に必要な人に届かないおそれがあるなどの問題がありました。
そのためプランを見直し、避難の際、特に支援が必要な人のみを名簿へ登録することとしました。この名簿を日頃からの見守りや、安否確認用名簿の作成などの参考としていただき、各地域の防災活動に役立てていただきたいと思います。

ココが変わった!

避難行動要支援者名簿の対象者

登録する対象者は次のいずれかの条件を満たす人です。

- ① 要介護認定3〜5の認定を受けた人
- ② 身体障害者手帳1、2級をお持ちの人（心臓機能障害、腎臓機能障害のみで交付を受けた人は除く）
- ③ 知的障害者で療育手帳Aをお持ちの人
- ④ 精神障害者保健福祉手帳1、2級をお持ちの人
- ⑤ これら以外で市長が支援の必要を認めたと

ココが変わった!

情報の提供先

情報提供先である避難支援等関係者に警察、教育委員会を加えます。

これにより、より広範囲に情報提供できるようになりました。

ココが聞きたい! Q&A

Q 今までの登録はそのまま有効?

A 対象者の条件が変わりますので、今までの登録は無効となり、登録申請書や同意書の提出が再度必要です。

なお、登録の開始は6月以降の予定です。登録の方法など、詳しくは広報いが市などで再度お知らせします。

Q 個人情報保護されるの?

A 申請書で提供された個人情報は避難支援の目的のみに使用します。

また、避難支援等関係者は名簿の管理や利用の際に情報の漏えいなどが無いように厳重に取り扱います。

安全・安心な地域のための名簿活用術

自主防災組織などで、この名簿をもとにして地域ぐるみの防災体制を構築していただきたいと考えています。

例えば、次のようなことに活用できます。

平時時

- ・ 日頃の声かけなどの見守り
- ・ 地域での避難訓練
- ・ 支援方法の検討 など



※平時時に提供する名簿は、個人情報提供に同意した人のみ掲載されます。

※名簿は避難支援等関係者から申し出があった場合に提供します。

災害時

- ・ 避難行動要支援者の安否確認
- ・ 避難・救助活動などの支援



※災害時に活用する名簿は個人情報提供に同意していない人も掲載されます。この名簿は密封されて地区市民センターに保管されており、市の開封指示があったときのみ見ることが出来ます。

支援は避難支援等関係者の任意の協力によるものですが、地域内で円滑な支援を行うために、同意書の提出をお願いします。

より安心な地域をつくるために

市では、これからも地域での防災体制を整えるお手伝いをするので、市全体の防災力強化を図っていきます。

皆さんも、災害時に自分自身や家族をどうやって守るか、また、自分が住む地域がどうしたらより安心な地域になるのか考えてみましょう。



◆ 新しく着任した隊員を紹介します

地域おこし協力隊がやってきた！

【問い合わせ】 島ヶ原支所振興課 ☎ 59-2053 FAX 59-3196 ✉ sshinkou@city.iga.lg.jp

昨年 11 月に島ヶ原地域に地域おこし協力隊員が着任しました。

◆ 活動内容

島ヶ原地域まちづくり協議会と連携して、「島ヶ原温泉やぶっチャ」を拠点に、地域の農産物を使った商品開発や販路拡大に取り組み、島ヶ原地域全体の活性化をめざします。



西村 英里奈さん (33 歳)
兵庫県姫路市出身

島ヶ原に来て約 3 カ月が経ちました。トラクターに乗って田を耕したり、鹿を解体したり、野菜の収穫を手伝っています。またやぶっチャ名物のよもぎ餅を丸める体験をさせてもらったり、地域のイベントに参加したり、地域の皆さんに可愛がってもらいながら日々楽しく過ごしています。

生産者の体験を通して、商品開発や販路拡大に向け、地域の皆さんと一緒に島ヶ原の活性化につながる活動をチャレンジ精神で頑張っていきたいと思っています。

伊賀市地域おこし協力隊フェイスブック



◆ お気に入りのおひなさんを見つけてみませんか

伊賀上野・城下町のおひなさん

【問い合わせ】 観光戦略課 ☎ 22-9670 FAX 22-9695 ✉ kankou@city.iga.lg.jp

今年で 12 回目を迎える「伊賀上野・城下町のおひなさん」は、次の 3 つのテーマで開催します。おひなさんで華やかに彩られた城下町にぜひお越しください。

観る

上野本町通り周辺の町家や商店などに新旧さまざまなひな人形を飾ります。国史跡旧崇広堂には、伝統的工芸品「伊賀焼」「伊賀くみひも」で作られたおひなさんの作品、入交家住宅には手づくりアートのひな人形を展示します。

食べる

おひなさんを鑑賞しながらお茶を楽しめる雛見茶会、飲食店・和菓子店でのひな祭りをテーマにしたランチメニューやお菓子の販売などがあります。

体験

毎年大好評の「こどもなりきりおひなさま」やおひなさんの製作体験に加え、新企画も用意しています。また、着物でお越しの

人には対象施設への入場無料やお菓子の無料配布など嬉しい特典があります。

【とき】

2月22日(土)～3月3日(火)

午前 10 時～午後 4 時 (会場によって異なる場合があります。)

【ところ】

上野本町通り周辺

※詳しくは、本庁舎玄関・各支所振興課・観光案内所にあるチラシまたは当日配布するマップをご覧ください。

【問い合わせ】

○伊賀上野・城下町のおひなさん実行委員会事務局(観光戦略課内) ※平日のみ

○(一社)伊賀上野観光協会

☎ 26-7788 FAX 22-7799

※土・日曜日、祝日のみ

◆ 忍者に関するさまざまなイベントを開催します

2月は「忍者市月間」

【問い合わせ】 観光戦略課 ☎ 22-9670 FAX 22-9695 ✉ kankou@city.iga.lg.jp



市では伊賀流忍術発祥の地であることを認識し、忍者の歴史文化や精神を継承するとともに、忍者を活かした観光誘客やまちづくりを行うことをめざし、平成 29 年 2 月 22 日に忍者市を宣言しました。

今年も忍者市のことを一層知っていただけるよう、2 月を「忍者市月間」と銘打ち、さまざまな取り組みを行います。

市内の小学校では、忍者市について理解を深めてもらうために、市長自らが小学生に教える「市長出前授業」や給食で忍者にまつわる食べ物が提供されます。



日本遺産モニターツアー



「忍びの里」伊賀・甲賀忍者協議会では「戦国時代を生き抜いた忍者の過去と現在を探る伊賀・甲賀のリアル忍者を訪ねる旅」と題し、モニターツアーの募集

を行いました。日本遺産の構成文化財を巡るバスツアーで、新しく誕生したリアル忍者ガイドが案内します。

【とき】 2月22日(土)

【ところ】

伊賀市・甲賀市の日本遺産構成文化財



忍者図書館

忍者市月間中、上野図書館が忍者図書館に変身します。

また、忍者をテーマに特集コーナーを設置したり、忍者のしおりや紙手裏剣を配布します。



忍者が図書館に忍んでいるので見つけてみてね。ひっそり読書をしているかも。

【とき】

2月1日(土)～29日(土)

※休館日を除く。

【ところ】 上野図書館

【問い合わせ】 上野図書館 ☎ 21-6868



中部国際空港 (サムライ×NINJA 空港) 開港 15 周年記念事業



忍者と最先端技術を融合させた新しい忍者体験の提供や忍者フェスティバルなど外国人観光客の獲得で伊賀市と連携している中部国際空港は、2月17日で開港 15 周年を迎えます。これを記念して国内往復航空券のプレゼントキャンペーンが行われます。

【応募期間】 3月18日(水) 午後6時まで

【応募方法】

セントレア特設ページをご覧ください。

【問い合わせ】 セントレア開港 15 周年事務局

✉ 15shunen@cjiac.co.jp



春には伊賀上野 NINJA フェスタも開催します。

忍者市月間の各イベント、伊賀上野 NINJA フェスタにぜひお越しください。

◆ 伊賀市の医療をともに支えていきませんか

看護師・介護福祉士正規職員を募集します

【問い合わせ】 上野総合市民病院病院総務課 ☎ 24-1111 FAX 24-1565 ✉ byouin-soumu@city.iga.lg.jp



【募集人数】

- 看護師 15 人程度
- 介護福祉士 10 人程度

【応募資格】

- 看護師**：①昭和 36 年 4 月 2 日以降生まれで看護師免許を持っている人または令和 3 年 3 月末までに取得見込みの人
②夜間勤務を伴う交代制勤務ができる人
- 介護福祉士**：①昭和 46 年 4 月 2 日以降生まれで介護福祉士資格を持っている人または令和 3 年 3 月末までに取得見込みの人
②夜間勤務を伴う交代制勤務ができる人

【勤務場所】

上野総合市民病院

【勤務条件など】

勤務条件・給与は市の条例・規則に定めるところによります。
※当該職種の前歴に応じた加算措置や諸手当があります。
※託児所がありますので、子どもがいる人も安心して勤務できます。



【応募方法】

病院総務課にある「令和 2 年度伊賀市職員選考採用試験受験申込書」を病院総務課または人事課へ提出してください。申込書は市ホームページからもダウンロードできます。

【選考方法】

作文・面接

【試験日】

3月6日、4月3日、5月1日、6月5日、7月3日、8月7日、9月4日、10月2日、11月6日、12月4日、令和3年1月8日、2月5日
※時間などは応募した人に後日お知らせします。

【採用予定日】

5月1日から令和3年4月1日までの各月1日

【応募期限】

各試験日の 14 日前の午後 5 時 15 分まで（土・日曜日、祝日と 12 月 29 日から 1 月 3 日までを除く。）
※郵送の場合は必着、簡易書留で送付してください。

【応募先・問い合わせ】

- 〒 518-0823 伊賀市四十九町 831 番地
上野総合市民病院病院総務課
- 人事課 ☎ 22-9605 FAX 22-9742

◆ ごみの減量などを推進する地域のリーダーとして活動しませんか

ごみ減量・リサイクル等推進委員会委員募集

【問い合わせ】 廃棄物対策課 ☎ 20-1050 FAX 20-2575 ✉ haikibutsu@city.iga.lg.jp



ごみ排出の減量、分別、再資源化、ごみ・し尿の不法投棄の防止、環境美化などに関する施策の検討、協議や地域への啓発を行う委員を募集します。

【募集人数】

1 人以内

【応募資格】

- 次のすべてに該当する人
- 市内在住で満 20 歳以上の人
- 市議会議員・市職員でない人

【開催回数】

年 2～3 回程度

※原則、平日の昼間 2～3 時間程度

【任期】

4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日（2 年間）

【報酬】 13,200 円/年

※市の規定に基づく。

【応募方法】

応募動機を 800 字以内にまとめ、住所・氏名（ふりがな）・生年月日・性別・電話番号を記入し、下記まで応募してください。

【選考方法】

作文審査
※選考結果は応募者全員に通知します。受理した提出書類は返却しません。

【応募期限】

3 月 13 日（金）午後 5 時 ※必着

【応募先】

〒 518-1155 伊賀市治田 3547 番地の 13 さくらリサイクルセンター内 廃棄物対策課

◆ 農地などについて一緒に考えませんか

農業委員会委員・農地利用最適化推進委員の募集・推薦

【問い合わせ】 農業委員会事務局 ☎ 22-9720 FAX 22-9715 ✉ nougyou@city.iga.lg.jp

**【募集人数】**

- 農業委員会委員：24人
うち1人は農業委員会の業務に利害関係のない人。
 - 農地利用最適化推進委員：56人
- ※各担当地区など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

【応募資格】

農業に関する知識を持ち、原則、市内在住の人

【任期】

- 農業委員会委員：7月20日～令和5年7月19日
- 農地利用最適化推進委員：委嘱日～令和5年7月19日

【報酬】

条例に基づき支給します。

【応募方法】

農業委員会事務局または各支所振興課、各地区市民センターにある応募用紙に必要事項を記入し、押印の上、下記まで提出してください。

【選考方法】

書類審査

※地区の構成比率などを考慮して決定します。

【応募期間】

2月20日(木)～3月19日(木)

※土・日曜日、祝日を除く。

【応募先】

- 農業委員会事務局
- 各支所振興課
- 各地区市民センター

◆ 現役を退いた後もあなたの人生は続きます

農業者年金をご利用ください

【問い合わせ】 農業委員会事務局 ☎ 22-9720 FAX 22-9715 ✉ nougyou@city.iga.lg.jp



◆ 老後の生活費

- 65歳からの平均余命は、男性19年、女性24年です。(厚生労働省 平成30年簡易生命表より)
- 高齢農家世帯(世帯主が65歳以上の夫婦2人)の生活費
⇒月額約24万円(平成28年総務省家計調査)
 - 国民年金受給額(夫婦2人分)の場合
⇒月額約13万円(40年加入の場合)

1カ月あたり約11万円不足

◆ 農業者年金のメリット

- 少子・高齢化時代に強い積立方式・確定拠出型の年金
- 終身年金で80歳までの保証付き
- 保険料は全額社会保険料控除の税制優遇措置
- 手厚い政策支援、保険料に国庫補助が上乗せされます。

【加入要件】

- ① 国民年金第1号被保険者
- ② 年間60日以上農業に従事している人
- ③ 20歳以上60歳未満の人

■ 農業者年金の年金額の試算額

加入年齢	納付期間	性別	試算額(年額) ※月額2万円の保険料
20歳	40年	男性	765,100円
		女性	645,300円
30歳	30年	男性	507,700円
		女性	428,200円
40歳	20年	男性	300,600円
		女性	253,500円
50歳	10年	男性	134,000円
		女性	113,000円

※表の試算の運用利回りは農林水産省告示により定められている率で試算。運用利回りは、加入後の経済変動などにより上下します。





消防出初式

1月12日(日)、県立ゆめドームついで消防出初式を行い、消防職員・消防団員の姿勢・服装の点検や、優良消防団員の表彰を行いました。
また、幼年消防クラブが、ダンスを披露し、「守ります。火の用心」と声をそろえて防火の誓いをしました。
イベントブースでは、はしご車や救助工作車などの展示、子どもの防火衣着装体験、女性消防団員によるバルーンアートの配布などを行いました。



【問い合わせ】

消防本部消防救急課

☎ 24・9115 FAX 24・9111

✉ shoubou@city.iga.lg.jp

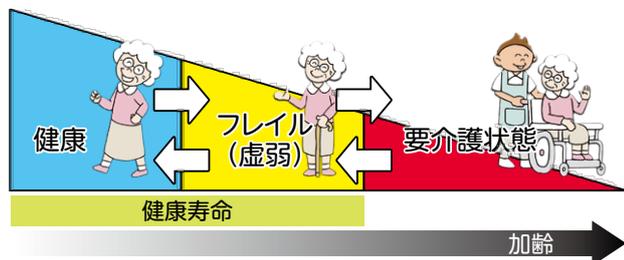
◆ 医療や健康に関する情報をお伝えします

応急診療所だより

【問い合わせ】 医療福祉政策課 ☎ 22-9705 FAX 22-9673 ✉ iryoufukushi@city.iga.lg.jp

◆フレイル予防でいつまでも元気に

フレイルとは、加齢により心身の機能が低下し、健康な状態から要介護状態へと移行する中間の段階のことをいいます。いったん要介護状態になってしまうと、健康な状態に戻ることが難しくなりますが、フレイルの段階であれば健康な状態を取り戻すことができます。健康寿命をのばすために、フレイルの予防・改善に取り組みましょう。



◆フレイルを予防・改善するために

○栄養と口腔の健康

- 1日3食バランスよく食べ、低栄養を防ぎましょう。
- 肉・魚・卵・大豆などのたんぱく質を毎日とりましょう。
- 定期的に歯科検診を受けて、しっかりと噛める状態を維持しましょう。

口腔機能の衰え(食べこぼし、むせ、滑舌の低下など)の兆候がみられたら、口腔のフレイルです。

○運動(身体活動)

誰でも加齢とともに体力の衰えを感じますが、日頃から体を動かす習慣が身についていると、筋力や体のバランスを保つことができ、要介護の原因となる転倒を防止することができます。

無理しないことが継続できるポイントです。

○社会参加

外出の機会が減り、家に閉じこもるようになることがフレイルの入り口です。

外に出かけることで、からだを動かし、人と交流する機会を増やしましょう。

応急診療所 皆さんの命と健康を守るために、休日・夜間に急な病気やけがをしたときに応急医療が受けられる診療所を開設しています。

【診療科目】 内科・小児科

【診療時間】 ※受付は診療終了時間の30分前まで

	月～土曜日	日曜日・祝日
午前9時～正午	—	○
午後2時～5時	—	○
午後8時～11時	○	○

【所在地】 上野桑町 1615 番地 ☎ 22-9990

◆ 予約をする際はご注意ください

生涯学習施設の使用料を改定します

【問い合わせ】 生涯学習課 ☎ 22-9679 FAX 22-9692 ✉ gakashuu@city.iga.lg.jp

昨年10月の消費税率引き上げに伴い、4月1日受付分から次の施設の使用料を改定します。また、一部の公民館については、貸室の追加や貸室区分を変更します。

- ハイトピア伊賀 4階・5階（生涯学習センター）
 - ハイトピア伊賀 多目的広場
 - いがまち・阿山・大山田・青山公民館
 - 初瀬街道交流の館たわらや
- 詳しくは、市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

【問い合わせ】

- ハイトピア伊賀4階について
健康推進課 ☎ 22-9653 FAX 22-9666
- ハイトピア伊賀5階について
上野公民館 ☎ 22-9637 FAX 22-9692
- ハイトピア伊賀多目的広場について
中心市街地推進課 ☎ 22-9825 FAX 22-9628

- いがまち公民館 ☎ 45-9122 FAX 45-9160
- 阿山公民館 ☎ 43-0154 FAX 43-9019
- 大山田公民館 ☎ 46-0130 FAX 46-0131
- 青山公民館 ☎ 52-1110 FAX 52-1211
- 初瀬街道交流の館たわらや
☎ 52-1110 FAX 52-1211

◆ 柘植公民館・柘植歴史民俗資料館は閉館します

3月31日(火)をもちまして閉館します。長らくのご利用ありがとうございました。

【問い合わせ】

- 柘植公民館について
いがまち公民館 ☎ 45-9122 FAX 45-9160
- 柘植歴史民俗資料館について
文化財課 ☎ 22-9678 FAX 22-9667

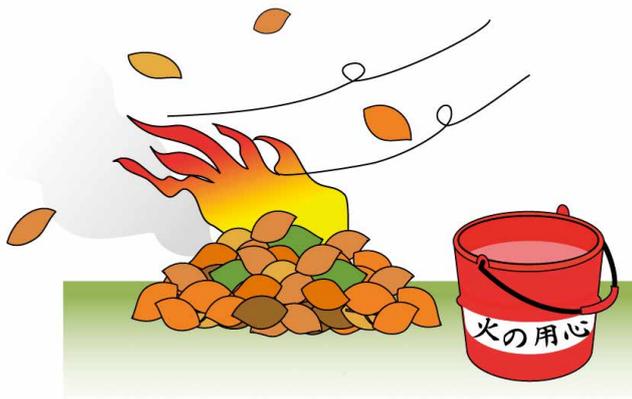
◆ 枯れ草は小さな火でも簡単に燃え広がります

枯れ草火災を防止しましょう

【問い合わせ】 消防本部予防課 ☎ 24-9105 FAX 24-9111 ✉ yobou@city.iga.lg.jp

市内で野焼きなどが原因の枯れ草火災が、昨年24件発生しました。

野外での焼却行為は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で、原則禁止されています。例外的に農業上必要なもの、風俗習慣上または宗教行事に関わるものなど一部の焼却が認められていますが、火災とまぎらわしい煙などが出ることが想定されるときは、あらかじめ、消防署に届け出が必要です。



また、焼却行為には火災の危険が伴いますので、次の事項に十分注意して行ってください。

- 監視人を必ず置きましょう。
- 消火に必要な器具などを必ず準備しましょう。
- 風の強い日や空気の乾燥している時の火入れはやめましょう。
- 火入れをするときは、延焼しないよう周囲の可燃物を除去しましょう。
- 火から離れるときは、完全に消火しましょう。
- 日の出から日没までに行いましょう。
- 火災に備えて消防への連絡体制を確保しておきましょう。



◆ 名誉市民の選考についてご意見をいただける人を募集します

名誉市民選考・表彰審査委員会委員募集

【問い合わせ】 秘書課 ☎ 22-9600 FAX 24-7900 ✉ hisho@city.iga.lg.jp



市では、自治振興を促進するため、11月1日の市制施行記念日に市政功労者、善行者を表彰します。また、市の発展に多大な貢献をされ功績がひととき優れた人に名誉市民の称号を贈ることとしています。これらの選考についてご意見をいただく委員を募集します。

【募集人数】

1人

【応募資格】

次のすべてに当てはまる人

- 市内在住で満20歳以上の人
- 市議会議員・市職員でない人

【開催回数】

年1回

※原則、平日の昼間2時間程度

【任期】

4月1日～令和4年3月31日

【報酬】

6,000円/日

※市の規定に基づく。

【応募方法】

応募動機（600字以内・様式自由）・住所・氏名（ふりがな）・生年月日・性別・電話番号を記入の上、下記まで提出してください。

【選考方法】

作文審査・面接

【応募期限】

2月28日(金) 午後5時 ※必着

【応募先】

秘書課

お知らせ スポーツ推進委員功労者

市では、現在77人のスポーツ推進委員の皆さんがそれぞれの地域でスポーツの推進に貢献されています。今年度、その功績がたたえられ、次の人が全国または三重県で表彰を受けられました。

【文部科学大臣表彰】

- 竹内 文子さん（上野万町）



【三重県スポーツ推進委員功労者表彰】

- 山本 いずみさん（丸柱）
- 秋山 稔美さん（炊村）
- 長谷 伊久男さん（小田町）
- 陳 文峰さん（緑ヶ丘南町）
- 松島 俊策さん（緑ヶ丘西町）

【問い合わせ】 スポーツ振興課

☎ 22-9635 FAX 22-9694

「広報いが市」の点字版・録音版を発行しています

希望される場合はお問い合わせください。

【問い合わせ】 障がい福祉課

☎ 22-9657 FAX 22-9662

✉ shougai@city.iga.lg.jp

お知らせ 防災行政無線の試験放送

「全国瞬時警報システム（Jアラート）」の訓練のため、市内一斉に試験放送をします。

【とき】

2月19日(水) 午前11時

【放送内容】

チャイムのあとに次の音声の流れが流れます。

「これはJアラートのテストです。」

×3

「こちらは広報伊賀です。」

【問い合わせ】

総合危機管理課

☎ 22-9640 FAX 24-0444



お知らせ コンビニ交付サービスの休止

システム改修作業のため、次の期間は、コンビニエンスストアの店内にあるマルチコピー機で住民票の写しなどが取得できるサービスを休止します。

【休止期間】

2月6日(木) 終日

【問い合わせ】

戸籍住民課

☎ 22-9645 FAX 22-9643

伊賀市の人口・世帯数

(令和元年12月31日現在)

人口 91,226人

(男) 44,836人

(女) 46,390人

世帯数 40,656世帯

三重とわか国体

開催まであと **602**日

ボランティア募集中!

【問い合わせ】

国体推進課

☎ 43-9100 FAX 43-9102



今月の納税

●納期限 3月2日(月)

納期限内に納めましょう

固定資産税(4期)

国民健康保険税(8期)

※納税は便利な口座振替で

【問い合わせ】

収税課 ☎ 22-9612

お知らせ拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など

お知らせ 税の申告無料送迎バスの追加

広報いが市1月合併号8ページに掲載した申告会場までの無料送迎バスの運行日を追加します。

【発着場所・運行日】

- 島ヶ原支所・長田・小田地区市民センター：3月6日(金)
- きじが台・古山・猪田地区市民センター：3月11日(水)
- 花垣・花之木・久米地区市民センター：3月5日(木)

※送迎バスの時刻表は各支所住民福祉課・各地区市民センターに設置します。

【問い合わせ】

課税課
☎ 22-9613 FAX 22-9618

お知らせ 阿山行政サービス巡回車フリー乗降をはじめます

阿山行政サービス巡回車は、サービスと利便性の向上を図るため、各路線の一部区間で、停留所以外でも自由に乗降できる「フリー乗降区間」を設けます。

詳しくはお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。



【問い合わせ】

阿山支所振興課
☎ 43-1543 FAX 43-1679

お知らせ ガソリンスタンドでのガソリンの詰め替え購入

「危険物の規制に関する規則」が改正され、2月1日からガソリンの詰め替え購入時に身分証の確認、使用目的の問いかけ、販売記録の作成が義務化されました。趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。※給油カードなどを作成している購入者は、上記を省略することもできます。詳しくは、各販売店にお問い合わせください。

【問い合わせ】

消防本部予防課
☎ 24-9103 FAX 24-9111

お知らせ 伊賀市プレミアム付商品券を購入された皆さんへ

伊賀市プレミアム付商品券は有効期限を過ぎると使用できません。

※商品券は、商品券取扱店のポスターが貼ってある店で使用できます。詳しくはお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

【有効期限】

2月29日(土)

【問い合わせ】

- 伊賀市プレミアム付商品券事業実行委員会（上野商工会議所内）
☎ 21-0527 FAX 24-3857
- 商工労働課
☎ 22-9669 FAX 22-9695

お知らせ 不動産無料相談所・不動産弁護士無料相談会

不動産無料相談所と不動産弁護士無料相談を随時開催しますので、宅地建物取引のことでお悩みの人はご相談ください。どちらも事前予約が必要です。詳しくはお問い合わせください。

【予約先・問い合わせ】

三重県宅地建物取引業協会伊賀支部
☎ 63-6716 FAX 64-2142

【担当課】

市民生活課

お薬手帳を1冊にまとめましょう

飲んでいる薬や治療歴の管理ができて安心

複数のお薬手帳を持っている人は、1冊にまとめて適切な管理を行いましょう。

【問い合わせ】 医療福祉政策課
☎ 22-9705 FAX 22-9673

広報いが市PDF版

広報いが市PDF版を市ホームページでご覧いただけます。
<http://www.city.iga.lg.jp/>

※携帯電話のバーコードリーダー機能で読み込んでアクセスできます。



【問い合わせ】 広聴情報課
☎ 22-9636 FAX 22-9617
✉ kouchoujouhou@city.iga.lg.jp

**インターネット
公売**

公売の対象は市税の滞納処分として差し押さえた財産です。
※せり売り・入札方式

◆市ホームページ掲載開始日時
2月12日(水) 午後4時

◆参加申込期限
2月26日(水) 午後11時

※諸事情により中止になる場合があります。詳しくは、市ホームページをご確認ください。

【問い合わせ】 収税課
☎ 22-9612 FAX 22-9618

お知らせ 国民健康保険加入者は市・県民税の申告が必要です

◆所得により保険税額を減額します

市では、国民健康保険税額を算定する際に、法令により定められた所得基準を下回る世帯は、均等割額と平等割額の7割、5割または2割を減額します。

◆減額には市・県民税の申告が必要です

減額に該当するかどうかは、世帯主とその世帯の被保険者全員の総所得金額などの合算額により判定します。収入状況が不明な人がいる世帯は減額できません。

前年に収入が全くない人や、障害年金・遺族年金などの非課税所得のみの人で、市内在住の誰にも扶養されていなかった人は、国民健康保険税の賦課資料にもなるため、必ず市・県民税の申告をしてください。

【申告期間】

2月17日(月)～3月16日(月)
※市・県民税の申告について詳しくは、広報いが市1月合併号をご覧ください。

【問い合わせ】

保険年金課
☎ 22-9659 FAX 26-0151

ご意見をお聞かせください

広報いが市・行政情報番組（ウィークリー伊賀市・文字放送）について、ご意見・ご提案をお聞かせください。

【問い合わせ】 広聴情報課
☎ 22-9636 FAX 22-9617
✉ kouchoujouhou@city.iga.lg.jp

催し 定住自立圏シンポジウム

定住自立圏とは、同じ生活圏域の市町村が連携して、住民の定住につなげる取り組みです。市では京都府笠置町・南山城村・奈良県山添村の4市町村で「伊賀・山城南・東大和定住自立圏」を形成しています。

今後、さらに進む人口減少や少子高齢化に対応し、魅力ある圏域をつくるためにシンポジウムを開催します。

【と き】

2月23日(日・祝)
午後1時30分～4時

【ところ】

山添村ふれあいホール
(奈良県山辺郡山添村大字大西1367番地)

【内 容】

- 第1部 講演
演題：「定住自立圏構想について」
講師：総務省地域力創造グループ地域自立応援課長 角田 秀夫さん
- 第2部 パネルディスカッション
「魅力ある圏域を創るために」
コーディネーター：伊賀・山城南・東大和定住自立圏共生ビジョン懇談会 会長 久 隆浩さん
パネリスト：伊賀市長・笠置町長・南山城村長・山添村長

【問い合わせ】

総合政策課
☎ 22-9620 FAX 22-9672

催し サークルまつり

【と き】

- 2月29日(出)
午前10時～午後5時
- 3月1日(日)
午前9時30分～午後4時

【ところ】

ハイトピア伊賀
5階多目的大研修室、学習室1・2、ギャラリー

【内 容】

- 展示部門：絵画・書・伊勢型紙・切手・盆栽・生け花・陶芸・絵手紙など
- 舞台部門：詩吟・民謡・マジック・演劇・大正琴・ダンス・合唱・尺八・オカリナなど

【問い合わせ】

上野公民館
☎ 22-9637
FAX 22-9692



催し 人権パネル展

◆寺田市民館「じんけん」パネル展 身元調査と部落差別

【と き】

2月3日(月)～27日(木)
午前9時～午後5時
※土・日曜日、祝日を除く。
2月4日(火)・18日(火)は午後7時30分まで延長します。

【ところ】

寺田教育集会所 第1学習室
【問い合わせ】 寺田市民館
☎/FAX 23-8728

◆いがまち人権パネル展 2019年度いがまち人権センター 活動紹介

【と き】

2月12日(火)～3月31日(火)
午前9時～午後5時
※土・日曜日、祝日を除く。
2月20日(木)、3月5日(木)、3月19日(木)は午後7時30分まで延長します。

【ところ】

いがまち人権センター
【問い合わせ】
いがまち人権センター
☎ 45-4482 FAX 45-9130

催し 第35回大山田芸術文化祭

子どもから高齢者まで幅広い年代の地域活動の成果を発表します。

◆展覧会

【と き】

2月15日(土)・16日(日)
午前9時～午後5時

【ところ】

大山田 B&G 海洋センター
【内 容】
絵画・書・手工芸・生け花など

◆芸能大会

【と き】

2月16日(日)
午後1時30分～(開場：午後1時)

【ところ】

大山田農村環境改善センター
【内 容】
日舞・大正琴・管楽器など
【問い合わせ】 大山田公民館
☎ 46-0130 FAX 46-0131

伊賀の「いいね!」がいっぱい

facebook

伊賀市 公式
フェイスブックページ

2次元コード ▶



お知らせ 医療費のお知らせ

令和元年9月～12月に伊賀市国民健康保険で診療を受けた人に、「国民健康保険医療費のお知らせ」を3月上旬に送付します。このお知らせは、医療費控除の申告手続きで、「医療費控除の明細書」として使用できます。再交付できませんので、ご注意ください。

なお、このお知らせに記載されていないものがある場合は、医療機関で発行された領収書に基づいて、「医療費控除の明細書」を作成し、その明細書を申告書に添付する必要があります。領収書は確定申告期限から5年間保存してください。

また、高額療養費などで^{ほてん}補填された場合は、その金額を自己負担額から差し引いてください。

【問い合わせ】

保険年金課
☎ 22-9659 FAX 26-0151

催し いがまち人権センター 第4回解放講座

部落差別をはじめとするあらゆる差別の撤廃に向けた講座です。

【と き】

2月28日(金)
午後7時30分～9時

【ところ】

いがまち人権センター

【内 容】

- 演題：地域における隣保館のあり方と人権のまちづくり(仮題)
- 講師：(公財)住吉隣保事業推進協会 常務理事 友永 健吾さん

【問い合わせ】

いがまち人権センター
☎ 45-4482 FAX 45-9130



「ヘルプマーク」を知っていますか？

援助や配慮を必要とする人が伝えやすく、支援ができる人が気づきやすくなる「おもいやりの絆」をつなげるマークです。

【問い合わせ】

障がい福祉課
☎ 22-9657 FAX 22-9662
✉ shougai@city.iga.lg.jp

お知らせ拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など

募集 ウェルカムベビー教室

【とき】

3月7日(土) 午前10時～正午

【ところ】

ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内容】

妊婦体験(家族対象)・沐浴体験・情報交換会・妊婦相談・育児相談など

【対象者】

妊婦とその家族(夫・母など)

【持ち物】 母子健康手帳

【定員】 15組 ※先着順

【申込方法】

住所・氏名・電話番号・出産予定日・同伴者の有無を下記までお伝えください。

【申込受付開始日】

2月7日(金)

【申込先・問い合わせ】

上野丸之内500番地

ハイトピア伊賀 4階

健康推進課

☎ 22-9653 FAX 22-9666

募集 離乳食教室

【とき】

2月18日(火)

午後1時30分～3時30分

【ところ】

ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内容】

離乳食後期(3回食)の話・離乳食の調理と試食

【定員】

20人 ※先着順

【持ち物】

母子健康手帳・筆記用具・エプロン・三角巾・手拭きタオル・託児に必要なおもちゃ・オムツなど



【申込方法】

住所・参加する保護者と子どもの氏名・生年月日・電話番号・託児希望の有無を下記までお伝えください。

【申込受付開始日】

2月7日(金)

【申込先・問い合わせ】

上野丸之内500番地

ハイトピア伊賀 4階

健康推進課

☎ 22-9653 FAX 22-9666

催し 悠々セミナー

【とき】

○第8回: 2月18日(火)

○第9回: 3月10日(火)

※ともに午後1時30分～3時

【ところ】 ハイトピア伊賀

5階多目的大研修室

【内容】

○第8回

演題: だれもが安心してくらせるまちづくりのために～身近なくらしの中から～

講師: (公社)三重県人権教育研究協議会 事務局長 堀川 克法さん

○第9回

演題: 万葉集を読む

講師: 京都大学大学院人間・環境学研究科 准教授 佐野 宏さん

【対象者】

20歳以上の人

【問い合わせ】

上野公民館

☎ 22-9637 FAX 22-9692

催し 青少年健全育成推進大会

【とき】

2月15日(土)

午前10時30分～11時30分

(開場: 午前10時15分)

【ところ】 ハイトピア伊賀

5階多目的大研修室

【内容】

人形劇団むすび座公演

○紙であそぼう かみカミどり～む

○あかちゃんゴリラのゴリゴリ

【対象者】

おもに未就学児～小学校低学年の子どもとその保護者

【持ち物】

ブルーシートに座ります。座布団、クッションが必要な人は持参してください。

【定員】

200人 ※当日先着順

【駐車場】

市営上野公園第3駐車場

【問い合わせ】

生涯学習課

☎ 22-9679 FAX 22-9692



催し 認知症の人と家族の会 「伊賀地域つどい・交流会」

認知症の人を介護する家族の情報交換の場です。

【とき】 2月25日(火)

午後1時30分～4時

【ところ】

本庁舎 2階会議室 202

【料金】 200円

(認知症の人は無料。会員は100円)

※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

【問い合わせ】

地域包括支援センター

南部サテライト

☎ 52-2715 FAX 52-2281

催し 上野同和教育研究協議会 第3回連続講座

差別のない明るい市民社会の実現をめざす講座です。

【とき】

2月12日(水)

午後7時30分～9時

(受付: 午後7時～)

【ところ】

ハイトピア伊賀

5階多目的大研修室

【内容】

○演題: 「母娘で問うた部落差別～いま、ここ～」

○講師: 人権テイクルート代表 坂田 かおりさん

【問い合わせ】

○上野同和教育研究協議会事務局

☎/FAX 26-7677

○生涯学習課

☎ 22-9679 FAX 22-9692

「あんしん・防災ねっと」

携帯電話などのメールアドレスを登録した人には、市から緊急情報メールが届きます。また、災害時の緊急情報・避難所情報や休日・夜間診療所情報などが閲覧できます。
<http://www.anshin-bousai.net/iga/>

※携帯電話のバーコードリーダー機能で読み込んで登録できます。



【問い合わせ】 総合危機管理課

☎ 22-9640 FAX 24-0444

✉ kikikanri@city.iga.lg.jp

※申し込みの記載がないものは申し込み不要、料金の記載がないものは無料です。

募集 ゆめテクノ伊賀 こども大学

【と き】

3月26日(木)
午前の部：午前9時30分～
午後の部：午後1時30分～

【ところ】

ゆめテクノ伊賀
3階テクノホール

【内 容】

- ファイバーツリーを作ろう！
講師：三重大学産学官連携アドバイザー 加藤 進さん
- 大好きなゼリーの秘密を探ろう！
講師：三重大学名誉教授 荒木 利芳さん

【対象者】 小学校3～6年生

【定 員】 各部30人

【申込方法】

チラシ記載の応募用紙に必要事項を記入の上、郵便はがきに貼付して郵送してください。

詳しくはお問い合わせください。伊賀市文化都市協会ホームページをご覧ください。



【申込期限】

2月28日(金) ※消印有効
※応募者多数の場合は、3月6日(金)午前10時から、ゆめテクノ伊賀で公開抽選会を行います。

【申込先・問い合わせ】

〒518-0131
ゆめが丘一丁目3番地の3
ゆめテクノ伊賀
☎ 41-1061

【問い合わせ】

商工労働課
☎ 22-9669 FAX 22-9695

募集 法テラス無料法律相談会

【と き】

2月19日(水) 午後1時～4時

【ところ】 本庁舎 2階相談室3
※2月の相談から相談会場が変わります。

【定 員】 6人 ※先着順

【申込方法】 電話

【申込期限】

2月18日(火) 午後5時
※次回の開催は4月15日(水)です。

【申込先・問い合わせ】

日本司法支援センター
三重地方事務所(法テラス)
☎ 050-3383-5470

【担当課】 市民生活課

募集 お囃子演奏体験会

ユネスコ無形文化遺産に登録されている「上野天神祭のダンジリ行事」で奏でられるお囃子の体験会を行います。大人も参加できます。

【と き】

2月23日(日)
午後1時30分～3時

【ところ】

中町集議所(上野中町3007番地)

【対象者】

親子15組(小学生とその保護者)、中学生以上5人

【申込方法】

氏名・電話番号を上野公民館までお伝えください。市ホームページからも申し込みができます。



【申込期限】

2月19日(水)

【申込先】

上野公民館
☎ 22-9637 FAX 22-9692

【問い合わせ】

文化財課
☎ 22-9678 FAX 22-9667

募集 せんてい 剪定講習会

高齢者の雇用・就業機会を支援するため、樹木に関する基礎知識や道具の取り扱い方法などの講習会を開催します。

【と き】 2月29日(土)

午前9時～午後4時
※雨天の場合 3月7日(土)

【ところ】

受付・講義：
伊賀市シルバーワークプラザ
2階(西明寺2782番地の92)
実習場所：県立伊賀白鳳高等学校
(緑ヶ丘西町2270番地の1)

【対象者】

市内在住で55歳以上の人

【定 員】

20人 ※先着順

【申込方法】

住所・氏名・年齢・電話番号を下記までお伝えください。

【申込期間】

2月7日(金)～17日(月)

【申込先・問い合わせ】

(公社)伊賀市シルバー人材センター
☎ 24-5800 FAX 23-2040

【担当課】

商工労働課

募集 看護師・介護福祉士修学資金

【募集人数】

若干名

【応募資格】

○看護師
看護師免許を取得するため、看護専門学校または看護系大学に入学・在学する人で、卒業後に病院で看護師として勤務する人

○介護福祉士

介護福祉士資格を取得するため、介護福祉士養成施設に入学・在学する人で、卒業後に病院で介護福祉士として勤務する人

【貸与額】

○看護師：月額5万円または8万円
○介護福祉士：月額5万円

【返還の免除】

卒業後、速やかに看護師免許または介護福祉士資格を取得し、次の期間上野総合市民病院で勤務した場合は、修学資金の返還を免除します。

○5万円の場合：貸与を受けた期間に相当する期間
○8万円の場合：貸与を受けた期間の1.5倍に相当する期間

【必要書類】

次の書類を病院総務課へ郵送または持参してください。また、申請書は当院ホームページからダウンロードできます。

○修学資金貸与申請書
○合格通知書または在学証明書
○履歴書(写真添付)

【選考方法】

書類審査・作文・面接

【応募先・問い合わせ】

〒518-0823
伊賀市四十九町831番地
上野総合市民病院 病院総務課
☎ 24-1111 FAX 24-1565



市ホームページ バナー広告募集中

【掲載料】

1枠：1カ月15,000円

【申込期間】

掲載希望日の2カ月前

【問い合わせ】

広聴情報課
☎ 22-9636

2次元コード ▶



お知らせ拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など

募集 自動販売機設置事業者

市の施設に自動販売機を設置する事業者の一般競争入札を行います。

【対象施設】(18 物件)

- 市役所本庁舎 (2カ所)
- ハイトピア伊賀
- ゆめぼりすセンター
- 青山保健センター
- 青山福祉センター
- 阿山ふるさとの森公園 (2カ所)
- 桐ヶ丘市民センター
- 上下水道部事務所 (3カ所)
- 南消防署、丸山分署
- 上野総合市民病院 (4カ所)

【設置期間】

4月1日から1年間(最長5年)

【入札日】 3月4日(水)

詳しくは、お問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】

管財課

☎ 22-9610 FAX 24-2440

募集 高尾の古民家で餅つき体験

【とき】 3月20日(金・祝)

午前9時30分～

【ところ】 古民家の宿ふとみ

(高尾1752番地)

【内容】

青山公民館地域学習講座

あおやまキャラバン先生と一緒に里山の古民家で餅つきをしてみんなでおいしく食べましょう。

- 千本杵での餅つき
- 昔遊び：竹馬、竹こっぽりなど

【料金】 500円

【定員】 30人 ※先着順

【申込方法】

住所・氏名・年齢・電話番号を下記までお伝えください。

【申込期限】

3月10日(火) 午後5時

【申込先・問い合わせ】

青山公民館

☎ 52-1110 FAX 52-1211



募集 三重とこわか大会の金メダルをつくろう



携帯電話やスマートフォンなどからリサイクルした金を使って三重とこわか大会の金メダルを作ります。皆さんのご協力をお願いします。

【回収方法】

いらなくなった携帯電話やスマートフォンを回収ボックスに入れてください。

【回収ボックス設置場所】

- 本庁舎
- 上野支所を除く各支所
- 各地区市民センター(山田地区・河合地区・青山支所管内の各地区市民センターを除く。)

※期間は11月末までですが、必要量が集まり次第終了する場合があります。

【問い合わせ】

さくらリサイクルセンター

☎ 20-9272 FAX 20-2575

募集 制服「ください」「あげます」

この春、中学校・高等学校を卒業する、あるいは使わなくなった制服などがご家庭にある皆さん、使わなくなった服を譲ってください。市内在住の外国にルーツを持つ学生たちが再利用させていただきます。

【対象品】

市内の中学校・伊賀地区の高等学校の制服・体操服

【受付期間】

2月9日(日)～3月22日(日)

午前9時～午後5時

※ただし土曜日、祝日、第1・3日曜日は閉館しています。

【譲渡方法】

クリーニングした制服・体操服を多文化共生センターまで持参してください。制服などを譲ってほしい人は、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ】

○多文化共生センター

☎ 22-9629 FAX 22-9631

○市民生活課

☎ 22-9702 FAX 22-9641

募集 サイエンススクール

【とき】 3月26日(木)

午前10時～正午

【ところ】

大山田農村環境改善センター 大会議室、旧大山田せせらぎ運動公園

【内容】 社会のさまざまな現場で活躍しているドローンの話を聞いて学習します。

○講師：近畿大学工業高等専門学校 総合システム工学科都市環境コース 准教授 中平 恭之さん

【対象者】 市内の小学校4年生以上とその保護者

【定員】 15組

※申込者多数の場合は抽選し、結果を申込者全員に郵送またはメールで通知します。

【申込方法】

電話・市ホームページから申し込んでください。



【申込期限】

3月2日(月) 午後5時まで

【申込先・問い合わせ】

上野公民館

☎ 22-9637 FAX 22-9692

募集 伊賀市消防団員

市では、消防団員・支援団員・女性消防団員を募集しています。

【入団資格】

市内在住で18歳以上の人

【活動内容】

特別職の地方公務員として次のような活動をしていただきます。

- 火災発生時の消火活動
 - 地震・風水害などの大規模災害での救出・救助活動
 - 災害危険箇所の警戒巡視
 - 防火・防災啓発活動 など
- ※詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ】

消防本部消防救急課

☎ 24-9115 FAX 24-9111





元日の朝日を浴びて

第44回おおやまだ元日マラソン（1月1日）

伊賀の国大山田温泉さるびのをスタート、ゴールとして、第44回おおやまだ元日マラソンが行われました。

542人の参加者は、5kmと3.5kmのマラソンコース、2kmのウォーキングコースに分かれて、それぞれのペースで元日の朝日の中を気持ちよく走り抜けました。

▶さわやかな風を受けながらコースを走りました。



◀スタートの合図で元気よく走り出す参加者。



▶正月らしい作品が数多く並びました。

◀会場には個性豊かな絵馬が展示されました。



新しい年の始まり

子の春展（1月5日～8日）

ハイトピア伊賀で毎年恒例の干支の春展を開催しました。

会場には今年の干支のねずみが描かれた絵馬が並びました。

そのほか、小学生以下の子どもの作品や、さまざまなサークルの干支にちなんだ作品も展示され、訪れた人は新しい年の始まりを感じていました。

力いっぱい走りました

第15回伊賀市スポーツ少年団ミニ駅伝大会（1月12日）

上野運動公園競技場で第15回伊賀市スポーツ少年団ミニ駅伝大会が開催されました。

小学生男子高学年の部は5区間7.2kmのコースを、小学生男子低学年の部と小学生女子の部は5区間4.85km走りました。

沿道からはチームのコーチや家族など、多くの観客から声援が送られ、子どもたちは一生懸命走ってタスキをつなぎ、次々にゴールしました。

▶全力で走る子どもたち。



◀精いっぱい走りきりました。

ABC HOUSING **ご来場プレゼント** 2/1土・29土 広告
※水曜日を除く

期間中、住宅公園受付で「住まいのアンケート」にお答えください。モデルホームご見学後、ご覧の賞品をプレゼントします。

HARIO ドリッパー & マグカップ (1個)

※マグカップの色は選べません。※写真はイメージです。食材、その他の備品は含みません。
※賞品は予告なく変更される場合があります。※賞品は他のチラシ等の賞品と重複して受け取ることはできません。(WEB限定プレゼントを除く)※「住まいのアンケート」はABCハウジング並びに当会場の出展住宅会社からお客様に対し、住宅購入・暮らしに関する情報等をご案内する目的で取得・利用します。1世帯1名様限り、期間中1回限り、20歳未満の方はご遠慮ください。

さらに **本誌をご持参でWプレゼント!**

コンパクトレジャーシート
おでかけに便利なレジャーシートをプレゼント!

名張住宅公園のみ有効

※全0色、色は選べません。

名張住宅公園 国道165号線沿い 開場時間 / 水曜日を除く 10:00～18:00
Tel.0595-62-0006 〒518-0445 名張市瀬古口字藤ノ木495-1

イベント&キャンペーンの詳細情報は **ABCハウジング** で検索!

上野天仲東
三重県伊賀市上野新町二七五ノ二
電話 〇五九五(二〇〇六)一五

餅

餅

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。



友と笑顔で 20 歳の門出

令和2年成人式（1月12日）

新成人の門出を祝い、今年も市内9カ所に中学校区ごとの会場を設け、成人式を行いました。緑ヶ丘中学校区会場では、岡本市長の挨拶などの後、新成人の中学校時代の様子を映したスライドショーや近況インタビューなどが行われました。また、中学校時代の恩師からお祝いのメッセージが送られ、新成人から恩師にこれまでの感謝の気持ちを込めて花束が贈られました。

▶会場前で写真を撮る新成人



◀岡本市長が新成人を祝福しました。

お知らせ拡大版

お知らせ

催し

募集

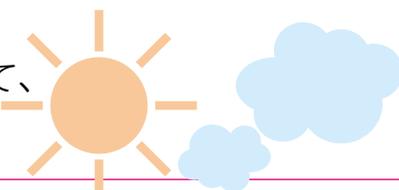
まちかど通信

コラム

図書・救急など



本紙 21 ページの「俳句をユネスコへ」について、わかりやすく解説します。



こども広場

「俳句をユネスコへ」

■日本を代表する文化

古池や かわず飛び込む 水のおと

みなさんは、この俳句を知っていますか。

これは、伊賀市で生まれた

芭蕉さんが作った句で、日本

だけでなく世界中で有名な句のひとつです。

俳句は世界で一番短い詩で、「五・七・

五」の17文字の中に、季節や自然、自分の日常、起こった出来事や気持ちを表現します。

「古池や」の句を見た私たちは、「ど

んな音がしたのかな？」「池はどんな大きさなんだろう？」と想像して、

芭蕉さんのその時の気持ちを感ずることが出来ます。

俳句から相手の気持ちや出来事を想像することで、俳句を作った人の今まで知らなかった一面を発見することができ



ます。また、俳句を作ることで、自分の気持ちや考え方も相手に伝わります。

■ユネスコ無形文化遺産をめざして

ユネスコ無形文化遺産とは古くから

続く大切な文化などを守る仕組みです。日本では和食や上野天神祭のダンジリ行事などが登録されています。

市では、この素晴らしい文化である

俳句をユネスコ無形文化遺産へ登録してもらえよう、これまで俳人のみなさんと東京都荒川区、大垣市、松山市

と一緒に俳句ユネスコ無形文化遺産登録推進協議会を立ち上げて活動してきました。

現在、ユネスコ登録に向けた署名を行っていきます。みなさんも俳句に親しみ、ユネスコ登録を応援してください。



世界で一番短い詩
HAIKU
俳句をユネスコへ

アルツハイマー型認知症



誰もが居心地よく暮らすために

最近、ニュースなどでも認知症に関する情報をよく聞きます。2025年に認知症を患う人は700万人を超えるとの推計値が厚生労働省より発表されています。65歳以上の高齢者のうち5人に1人が認知症を患うとすれば、もはや特別な存在ではありません。認知症の人も家族も地域住民も居心地のよい環境で自分らしく最期まで暮らせる社会の実現が求められています。

よくみられる症状

アルツハイマー型認知症は認知症の原因となる疾患のなかで最も多く、認知症全体の67.6%を占めています。よくある症状としては、「体験したこと自体を忘れてしまう」というもの忘れが起きます。古い記憶は比較的保たれますが、名前などの固有名詞は最初に思い出せなくなってきます。このような症状へは、記憶を補うために覚えておいてほしいこ

とを繰り返し会話に盛り込んだり、文字がわかる人にはメモを残したり掲示する方法があります。また、病気が進行するに従い、時間、場所、人物の順番でわからなくなっていきます。この場合は、会話に日付や場所などを盛り込んで意識してもらったり、カレンダーや時計を活用することができます。さらに、料理の味付けが急に変わったり、鍋を焦がすなどの失敗をすることが多くなります。この場合は、行動を促せばできることも多いので、声かけをする方法もあります。

相手に合わせた支援

認知症のケアは、認知症の人が、一生懸命に努力している姿をありのままに理解することが重要です。認知症の人の声に耳を傾け、人生の物語を知り、その人らしく生きていくための支援をしていくことを大切にしましょう。
(上野総合市民病院 認知症看護認定看護師 岩倉英理子)

東京 2020 オリンピック聖火が、伊賀市に参上!



全国各地を巡る東京2020オリンピック聖火リレー。三重県では、伊賀市を含む12市町がルートに選ばれました。

伊賀市では、4月9日(休)、約5.1kmの区間を25人の聖火ランナー

が走ります。コースは、伊賀上野城からスタートし、俳聖殿、白鳳門、だんじり会館、銀座通りを経由し、伊賀市役所がゴールとなります。

また、その日最初のランナーの出発時には聖火の出発式を上野公園本丸広場で行います。

聖火リレーの通過時間や出発式については、今後、市ホームページなどでお知らせします。

あなたの前を聖火ランナーが通過します。

ぜひ、沿道から聖火ランナーを応援して、みんなと一緒にオリンピックを盛り上げましょう。

【問い合わせ】

国体推進課

☎ 43-9100 FAX 43-9102

✉ kokutai@city.iga.lg.jp



署名ご協力をお願い ～俳句をユネスコへ～

現在、市では芭蕉翁生誕地として、俳句をユネスコ無形文化遺産へ登録するために「俳句ユネスコ無形文化遺産登録推進協議会」を関係団体と共に設立し、その活動を進めています。

俳句のユネスコ登録に向けた機運の上昇をアピールするため、趣旨にご賛同いただき、要望書の署名にご協力をお願いします。

【署名用紙設置場所】

- 本庁舎
- 各支所振興課
- 芭蕉翁記念館
- 各地区市民センター
- 上野図書館
- 各公民館

【署名用紙設置期間】

3月31日(火)まで

【問い合わせ】

文化交流課

☎ 22-9621 FAX 22-9619



忍者線(伊賀線)だより



ギャラリー列車

「伊賀上野・城下町のおひなさん」

伊賀鉄道では、「伊賀上野・城下町のおひなさん」の期間中、ギャラリー列車を活用した「おひなさん列車」を運行します。

車内に市内の幼稚園児が描いたおひなさんの絵を展示します。ぜひ伊賀鉄道に乗車して、ご覧ください。

【運行期間】 2月21日(金)～3月11日(火)

【運行列車】 忍者ラッピング車両(ピンク)

※運行時刻などは忍者市(上野市)駅(☎ 21-3231)

にご確認ください。

※車両の調整などにより、運行できなくなる場合があります。

※「伊賀上野・城下町のおひなさん」については6ページをご覧ください。



【問い合わせ】

○ギャラリー列車に関すること

交通政策課 ☎ 22-9663 FAX 22-9694

○伊賀上野・城下町のおひなさんに関すること

観光戦略課 ☎ 22-9670 FAX 22-9695

明日に向かって ～差別をなくしていくために～

人権について考えるコラムです。

命の重さをみんなで ー島ヶ原支所振興課ー

毎年、児童虐待事件は後を絶ちません。最近では、子どもが保護者に虐待され、命を落とした東京都目黒区や千葉県野田市の事件が裁判の様子なども含め、繰り返しニュースになりました。5歳の女児にしつけと称して無理やり反省文を書かせていた、小4の女児が学校へは虐待されていないと嘘をつくように保護者から指示されていたなどという報道には、今でも胸が締め付けられる思いがします。

どちらの事件も母親が配偶者からDVを受け、非常に追い詰められた状況にありました。母親は暴力や暴言を受け続け、次第に自尊心や主体性が奪われていったようです。そうすると、自分で今の状況のおかしさに気づいて声を上げることができません。子どもへの虐待に対しても、DVにおびえて配偶者による虐待から子どもを守ることができず、結果的に虐待に加担していました。

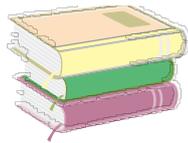
このように、家庭という閉鎖的な空間でエスカレートするDVと虐待を食い止めるためにはどうすればいいのでしょうか。

最新の調査によると、児童相談所に寄せられた年間相談件数は約16万件で、相談経路をみると、警察からの通告が50%、ついで、近隣知人13%、学校7%、家族7%となっていました。このことから、虐待の発見や相談の糸口として、「周囲の気づき」が重要であり、特に近隣知人は虐待に気づきやすい立場であることが分かります。

また、近隣知人同士の関係性が十分に築かれている場合、児童相談所に通報するだけでなく、地域の民生委員・児童委員などに繋いで、地域で協力して子どもを守ることもできます。自分には関係ないことだと思わず、命の重さをみんなで考え、虐待から子どもを守りましょう。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9684 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ

図書館 だより



《問い合わせ》

上野図書館 ☎ 21-6868 FAX 21-8999
 いがまち図書室 (いがまち公民館内) ☎ 45-9122
 島ヶ原図書室 (島ヶ原会館内) ☎ 59-2291
 阿山図書室 (あやま文化センター内) ☎ 43-0154
 大山田図書室 (大山田公民館内) ☎ 47-1175
 青山図書室 (青山公民館内) ☎ 52-1110

今月の新着図書

☑一般書

『ユネスコ世界の無形文化遺産』

マッシモ・チェンティーニ／編著

ユネスコが指定する世界の無形文化遺産は、祭礼行事、伝統工芸、芸能など、多岐にわたります。日本の歌舞伎や和紙を含む57件の無形文化遺産が、色鮮やかな写真とともに地域別に紹介されています。

☑絵本

『ないしょのオリンピック』

もとした いづみ／ぶん、やまぐち かおり／え

おうちの人がかけたあとの家の中で、ないしょのオリンピックが始まりました。聖火が灯される開会式から閉会式まで、ページのすみずみまで楽しめる絵本です。

■一般書

『弾丸メシ』 堂場 瞬一／著
 『明智光秀伝』 藤田 達生／著
 『旅客機から見る日本の名山』 須藤 茂／著

■児童書

『ねんどのパン屋さん』 岡田 ひとみ／作
 『あらいぐまのせんたくもの』 大久保 雨咲／作、相野谷 由起／絵

■絵本

『ふとんがふっとんだ』 新井 洋行／作
 『なんと！ようひんてん』 石川 基子／作



図書館（室）からのお知らせ

◆にゃんにゃんにゃんのおはなし会 & チャームづくり

猫の日に、フェルトで猫の肉球のチャームを作ります。

また、猫をテーマに絵本の読み聞かせをします。

【とき】 2月22日(出)

午後2時～3時20分

【ところ】 上野図書館 2階視聴覚室

【絵本読み手】 ボランティアグループ いがぐり、よもよも、ちいさなねこ

【布工作講師】

布の絵本作成グループお針子チクチク

【対象者】 小学生 ※保護者同伴可

【持ち物】 はさみ・筆記用具

【定員】 30人 ※先着順

【申込受付開始日】 2月8日(出) 午前9時～

【申込方法】 電話または来館

【申込先・問い合わせ】 上野図書館



◆今の上野図書館の「郷土の歴史夜咄会」

【とき】 2月21日(金) 午後6時～7時30分

【ところ】 上野図書館 2階視聴覚室

【テーマ】 社寺の復興に尽力した 小天狗 清蔵

【講師】 地域誌「伊賀百筆」編集長 北出 楯夫さん

2月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30分～1時間程度)

とき	ところ	催物 (読み手)
8日(出) 10:30～	上野図書館	おはなしの会
	大山田図書室	おはなしたいむ (きらきら)
14日(金) 11:30～	青山図書室	おとなカフェ
16日(日) 10:30～	阿山図書室	読み聞かせの会 (はあと&はあと)
18日(火) 10:30～	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
19日(水) 10:30～	上野図書館	えほんの森 (よもよも)
21日(金) 10:00～	いがまち図書室	絵本の時間 (お話の国アリス)
26日(水) 10:30～	上野図書館	おひぎでだっこのおはなし会
3月4日(水) 10:30～	青山子育て支援センター	あかちゃん こんにちは (どようっこクラブ)

◆いがまち・阿山・大山田・青山図書室休室のお知らせ

2月23日(日)は祝日(天皇誕生日)のため休室します。

※休室中の図書の返却は、ブックポストをご利用ください。

2月の二次救急実施病院

◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
*小児科以外の診療科です。						1 名張
2 名張	3 岡波	4 名張	5 岡波	6 名張	7 上野	8 上野
9 岡波	10 岡波	11 上野	12 岡波	13 名張	14 上野	15 名張
16 名張	17 岡波	18 名張	19 岡波	20 名張	21 上野	22 上野
23 岡波	24 岡波	25 上野	26 岡波	27 名張	28 上野	29 名張

※重症者が重なり、診察できない場合があります。また、非当番日は救急の受け入れを行いません。
※二次救急（重症）の人が対象です。

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯（岡波総合病院）》

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分
日曜日：午前9時～翌日午前8時45分
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず事前に連絡が必要です。

【上野総合市民病院（☎24-1111）】

【名張市立病院（☎61-1100）】

【岡波総合病院（☎21-3135）】

◎伊賀市救急・

健康相談ダイヤル24

☎0120-4199-22

心と体のさまざまな相談に、24時間体制でお応えします。

※通話料・相談料は無料です。

◎伊賀市応急診療所（一次救急）【診療科目】 内科・小児科

【所在地】 上野桑町1615番地 ☎22-9990

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時
※受付は、診療終了時間の30分前までをお願いします。

◆夜間・日曜日・祝日診療を行っている医療機関は、救急医療情報センターコールセンター（☎059-229-1199）へお問い合わせください。

情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・がめやま

甲賀市

亀山市

～スカーレット関連のお土産物屋さんが登場～ 物産館「緋色の商店街」

NHK連続テレビ小説「スカーレット」の舞台、甲賀市信楽町に物産館が昨年12月にオープンしました。「スカーレット」で甲賀を盛り上げる推進協議会グッズをはじめスカーレット公式商品、信楽焼や朝宮茶など取り揃えています。



▲緋色の商店街

3月28日(土)まで「スカーレット」展を開催中の信楽伝統産業会館（信楽町長野1142番地）からも近いので、散策の途中にぜひお立ち寄りください。

【営業時間】

○平日 午前11時～午後4時

○土日祝 午前10時～午後4時

※火・水定休

【ところ】 甲賀市信楽町長野1159番地

※専用駐車場はありません。

【問い合わせ】 甲賀市観光企画推進課

☎0748-69-2198 FAX0748-63-4087

～おかげさまで10周年記念～ 東海道のおひなさま 亀山宿・関宿

旧東海道亀山宿・関宿の街道沿いの公共施設や民家・店舗など、約90カ所にひな人形が飾られます。

2月15日(土)のオープニングセレモニーをはじめ、亀山市で人気のマルシェ「かめまる」の開催、抽選会に応募できる「東海道のおひなさま 手形スタンプラリー」など、期間中さまざまな催しが行われます。



【とき】 2月15日(土)～3月7日(土)

【ところ】

○亀山宿：亀山市本町～布気町

駐車場：市民協働センターみらい

○関宿：亀山市関町木崎～関町新所

駐車場：関宿観光駐車場

【問い合わせ】

東海道のおひなさま 亀山宿・関宿実行委員会
（亀山市観光協会内） ☎0595-97-8877

【問い合わせ】 甲賀市秘書広報課 ☎0748-69-2101

【問い合わせ】 亀山市広報秘書G ☎0595-84-5021

いがとこわか通信 vol.6

～三重とこわか国体をもっと知ろう～

今回は中学生の時、創部したばかりのハンドボール部に入部し、その後、高校・大学でも競技を続けられ、現在は、県立上野高等学校ハンドボール部で指導されている竹田誠さんに話を聞きました。

Q. ハンドボールの魅力を教えてください。

(竹田) 何と言っても攻守にスピード感があることです。動きが早い試合展開で、攻撃も守備も積極的に行われ、選手同士が接触しながら攻守に動き回る姿は迫力があり、興奮



するところだと思います。また、1試合の中で入る点数が多いのも見ていて楽しいところです。

Q. 市民の皆さんへメッセージをお願いします。

(竹田) 三重県少年女子代表は2018年の福井国体は優勝、昨年の茨城国体は4位となり、選手の強化が着実に進んでいます。とこわか国体をきっかけに、皆さんにハンドボールの魅力を知っていただき、ハンドボールを始めたいと思う子どもたちが増えることを期待しています。

ぜひ一緒にとこわか国体を盛り上げていきましょう。



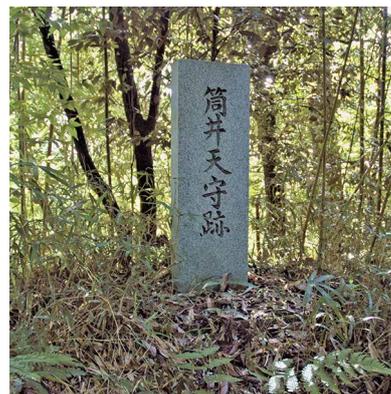
▲「上野城下町絵図」(菊山当年男氏旧蔵)に描かれた筒井天守

江戸時代に描かれた「上野城下町絵図」を見ると、上野城本丸の東北の隅に三層の建物が確認できます。江戸時代の絵図でも、初期の絵図にのみ登場するこの建物は、上野城に造られた最初の天守とされています。天正13(1585)年に伊賀国へ移封となった筒井定次は、織田信長による伊賀攻めで焼け落ちた平楽寺・薬師寺跡を中心に城郭の建設に着手します。江戸時代の地誌『伊水温故』によると、筒井氏が建設した城郭は、文禄年間(1592～96)には完成していたようです。城郭には、防衛のための曲輪が嚴重に設けられ、「三層ノ高樓」があったと記されていますので、城下町絵図の描写とも一致します。

筒井天守

伊賀の歴史余話

9



▲筒井天守跡の碑

慶長13(1608)年、筒井氏に替わって藤堂高虎が伊賀へと入国すると、上野城には大幅な改修が加えられます。本丸が西側へと拡張され、その部分に新たな五層の天守建設が計画されます。

残念ながら、この五層の天守は、完成間近の慶長17(1612)年、大風雨によって倒壊することになります。この建設中のわずかな時間、上野城には二つの天守が並び立つ景色が広がっていたことになります。

残された筒井氏の天守は、寛永10(1633)年の大風雨によって倒壊したとされ、その後の絵図からは姿を消します。

これ以降、江戸時代を通して上野城に天守が建設されることはなく、再び上野城に天守がよみがえるのは、昭和10(1935)年の復興天守(伊賀文化産業城)完成を待たなければなりませんでした。

文化財課

☎ 52・4380 FAX 52・4381